

■水平社博物館とは？

1922年、部落差別の撤廃を願い、人間の尊厳と平等を求めて、御所市の青年たちが中心となり、水平社は結成されました。その水平社運動の歴史と、差別と闘い道を切り開いた先人たちの足跡、遺志を伝えることを目的として、水平社博物館は、1998年に開館しました。

↓駒井忠之館長(館内2階展示室入口にて)



■多彩な展示内容

2階の展示室には、水平社運動の歴史等を伝える各種資料に加え、

- 全国水平社の創立大会を再現したファンタビューシアター
- 人種差別撤廃を訴えるキング牧師の演説シーンに、来館者の顔写真を写し出せるエピローグコーナー
- 朝鮮半島で結成された「衡平社」との交流を伝える資料(ユネスコのアジア太平洋地域「世界の記憶」に登録)
- 中村玉緒さん、池乃めだかさんからの人権メッセージ

など、多様な内容の展示があり、大人だけではなく子どもたちも楽しみながら人権について学ぶことができる博物館です。



↑エピローグコーナー



↑貴重な資料が並び

人の世に熱あれ、人間に光あれ、あらゆる差別の撤廃を願って、
人権のふるさと 水平社博物館

■世界へ向けて水平社の人権思想を発信

水平社博物館では、差別のない世の中の実現を願い、水平社の人権思想を海外へも発信する取組を行っています。その事業の一環として、2015年、日本の博物館では初めて「国際人権博物館連盟(F I H R M)」に加盟しました。連盟(F I H R M)には、ホロコースト記念博物館など世界各国にある100以上の機関が加盟しています。

さらに、よりたくさんの外国の方に博物館を訪れてもらえるよう日本語に加えて、英語、中国語、ハングルによるパンフレットを作成しています。また、公式ホームページでもその4言語での閲覧が可能となっていますので、是非一度ページを開いてみてください。

↓4言語によるパンフレット



■設立20年に向けて

部落差別はもちろん、あらゆる差別のない「よき日」の実現を願い、さまざまな人権情報を発信し続けてきた水平社博物館。

その水平社博物館は、来年5月、開館から設立20年の節目を迎えます。20周年を目前に控え、各種記念事業の実施が計画されていますので、来年以降の博物館の催しや取組にも注目です。



人権のふるさと 水平社博物館

御所市柏原235-2 TEL 0745-62-5588 FAX 0745-64-2288

URL <http://www1.mahoroba.ne.jp/~suihei>

- ◇開館時間 10:00～17:00(入館は16:30まで)
- ◇休館日 毎週月曜日・毎月第4金曜日(ただし、祝休日の時は開館、翌平日休館)
(年末年始は、12月25日～1月4日休館)
- ◇入館料 小学生200(100)円、中・高校生300(150)円
大人500(400)円(カッコ内は20名以上の団体料金)
障害のある方は無料
- ◇交通 <電車> JR掖上駅より1.2km
<バス> 近鉄橿原神宮前駅より御所行き・15分
近鉄御所駅より八木行き(郡界橋経由)・10分
郡界橋バス停下車0.5km



トピックス

～奈良県人権施策課よりお知らせ～


「人権に関する県民意識調査」の実施について

県では、人権に関する県民意識の現状を把握し、新たな課題の発見や今後のより効果的な施策を進める資料とするため、「人権に関する県民意識調査」を実施します。

1 調査の概要

- | | |
|----------|--------------------------|
| ① 調査時期 | 平成30年1月 |
| ② 調査対象者 | 県内在住の満18歳以上 |
| ③ 調査対象者数 | 3,000人(各市町村の選挙人名簿等を基に抽出) |
| ④ 調査方法 | 郵送による無記名アンケート形式 |
| ⑤ 設問数 | 19問 |

2 調査結果の公表

- | | |
|---------------------------------|---|
| ① 調査結果報告書は、県庁各課、市町村、図書館等で供覧します。 |  |
| ② 調査結果は、奈良県ホームページ等において公開します。 | |

※調査票(アンケート)が届いた場合、何卒趣旨をご理解の上、ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。